

科目名 (科目番号)	高齢者障害 理学療法治療学	教員名	有田真己, 他	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	演習	オフィスアワー	別紙参照	
授業概要	高齢者障害基礎理学療法学や理学療法評価学で学んだ知識を確認し、病期に応じた疾患別の理学療法について演習を行う。 演習はグループ単位で実施する。							
目的・目標	目的:各疾患において検査結果の意味を理解し、問題点の抽出が行える。 目標:評価方法の確認、その結果において統合と解釈を行える。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	全体オリエンテーリング	到達目標:当該科目の学習内容と準備を理解できる 学習内容:当該科目の学習目標/全体日程/成績評価/グループ編成/演習形式/ 事前学習に関する説明を実施する。					
	2	身体機能スクリーニング法	到達目標:スクリーニングの理解とバランス機能を理解できる 学習内容:「スクリーニング」の定義とその重要性について学習する。 バランス機能練習に関する演習を行う					
	3	高齢者の疾患ケース①	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	4	高齢者の疾患ケース①	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	5	高齢者の疾患ケース①	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	6	高齢者の疾患ケース①	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	7	高齢者の疾患ケース②	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	8	高齢者の疾患ケース②	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	9	高齢者の疾患ケース②	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	10	高齢者の疾患ケース②	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	11	高齢者の疾患ケース③	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	12	高齢者の疾患ケース③	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	13	高齢者の疾患ケース③	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
	14	高齢者の疾患ケース③	到達目標:当該疾患の測定・評価・治療が行える 学習内容:運動器疾患, 神経疾患, 内部障害系疾患のグループに分かれ, 各1例を題材に, 測定・評価・治療の演習を行う。					
15	まとめ	到達目標:各疾患における統合と解釈について理解できる。 学習内容:各症例における問題点、評価結果、目標設定、治療プログラムの立案 について復習をする。						
成績評価の 方法・基準	課題レポート(ケース①②③各30%)、小テスト10%の合計100%により評価する。 (評定は別紙評定基準に準じて行う)(対面・オンライン時共通)							
教科書	標準理学療法学・作業療法学 老年学(第6版)			大内尉義 編集		医学書院		
参考図書	理学療法テキスト 高齢者理学療法			石川 朗 編集		中山書店		
教員からの メッセージ	身体を動かしやすい服装(白衣・ジャージ・トレーナー)で実習を受けてください。 また、レポートの書き方をしっかり復習しておいて下さい。レポートはコメントを加え、レターボックスや授業中に返却します。介護老人保健施設等で勤務していた理学療法士がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業動画に変更がある場合は、オンラインクラスにて変更のシラバスを周知いたします。							